

【建造物部門】受賞作品

シェアアトリエ福寿舎



町家のリノベーションにより城下町の風情を残しながら様々な人が活用
【左下】昔使われていた紅色を各所に残す



所在地／城北町1丁目

完成年／2015年(改修)

設計者／ミック斯拉ボ

施工者／清水工務店

<講評>

元酢醸造所としてもものづくりを支えてきた100年以上の町家が、再びものづくりの人々を支える目的を持って蘇ったリノベーション施設である。高槻の中心部の町並みに、歴史の重みを持って凛と佇む姿は、地域景観の質をその存在だけで高めている。昔の工法、技を引き継ぎ細部の工夫で活かされている。看板、照明、タープなどそれぞれに込めた思いが伝わり、さらに魅力を高めている。掲示のチラシなど小物の整理が進むことを望む。

(選考部会委員 藤本 英子)

※第1回高槻市景観賞(令和元年度)について紹介しているホームページはこちら
<http://www.city.takatsuki.osaka.jp/kakuka/toshi/toshiduk/gyomuannai/keikankeikakuto/takatsukishikeikansyou/1572596682711.html>